

厚膜型有機ジンクリッチペイント

ラストップジンクリッチHB

■ 系統

エポキシ樹脂ジンクリッチペイント

■ 特長

- ①すぐれた防錆力
- ②1回塗りで75 μ mの膜厚確保
- ③付着性・塗膜強度がすぐれている

■ 用途

大型構造物の錆止め

■ 容量

10kgセット
(主剤 1.2kg,硬化剤 1.4kg,亜鉛末 7.4kg)

■ 標準塗付量

エアレス塗り 0.80kg/m²
はけ塗り 0.67kg/m²

■ 希釈率

エアレス塗り 0~5%
はけ塗り 0~5%

■ ポットライフ

10時間 (20℃)

■ 塗料性状

密度 (g/cm ³ /23℃)	混合物 2.58 (主剤 0.97 硬化剤 0.88 亜鉛末 7.10)		
加熱残分 (%)	混合物 83 (主剤 37.0 硬化剤 33.8 亜鉛末 100)		
	主剤	硬化剤	亜鉛末
引火点 (℃)	0.5	9	—
発火点 (℃)	404	399	—
危険物区分	第四類 第一石油類	第四類 第一石油類	非危険物
有機溶剤区分	第二種 有機溶剤等	第二種 有機溶剤等	—
有害物表示	SDS参照ください		

■ 乾燥時間

	5℃	20℃	30℃
指触乾燥(分)	10	5	3
硬化乾燥(分)	90	35	20
塗装間隔 時間以上	48 6ヶ月以内	24 6ヶ月以内	16 6ヶ月以内



■ 試験成績表

項目	試験条件	結果
容器の中での状態	粒は微小で一様な粉末であること。 液はかき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になること。	合格
塗装作業性	塗装作業に支障がないこと。	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であること。	合格
ポットライフ h	5以上	10
耐衝撃性	衝撃によって割れ・はがれができないこと。 (デュボン式、500g×50cm)	合格
耐塩水噴霧性	240時間の塩水噴霧に耐えること。	合格
耐水性	水に240時間浸したとき、異常がないこと。	合格
耐候性	2年間の試験で、さび・割れ・はがれ・フクレがないこと。	合格
混合塗料中の加熱残分 (%)	75以上	合格
加熱残分中の金属亜鉛 (%)	70以上	合格

■ **塗装仕様書** 海洋厚膜エポキシ系塗装仕様

工程	塗料名	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (kg/m ²)	乾燥膜厚 (μm)	塗装間隔 (時間以上)
1	素地調整	1種ケレン プラスト法により旧塗膜・錆・黒皮などを完全に除去し、油分・水分・ほこりなどのない清浄な面にしてください。 (ISO Sa2.1/2以上 SSPC-SP-11以上)				
2	下塗り	ラストップジンクリッチHB 主剤:硬化剤:亜鉛末 =12:14:74 ポットライフ 10時間	エアレススプレー はけ	0~5 (専用シンナー)	0.80 0.67	75 24 6ヶ月以内
3	上塗り (4回以上)	エトン2300NB 主剤:硬化剤=85:15 ポットライフ 10時間	エアレススプレー はけ	10~20 0~5 (専用シンナー)	0.23 0.19	80 15 15日以内

■ **塗装仕様書** タンク内面など塗装仕様

工程	塗料名	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (kg/m ²)	乾燥膜厚 (μm)	塗装間隔 (時間以上)
1	素地調整	1種ケレン プラスト法により旧塗膜・錆・黒皮などを完全に除去し、油分・水分・ほこりなどのない清浄な面にしてください。 (ISO Sa2.1/2以上 SSPC-SP-11以上)				
2	下塗り	ラストップジンクリッチHB 主剤:硬化剤:亜鉛末 =12:14:74 ポットライフ 10時間	エアレススプレー はけ	0~5 (専用シンナー)	0.80 0.67	75 24 6ヶ月以内
3	中塗り (2回)	エトン2100HB プライマー 主剤:硬化剤=100:30 ポットライフ 8時間	エアレススプレー はけ	5~10 0~5 (専用シンナー)	0.29 0.24	80 24 15日以内
4	上塗り (2回)	エトン2100E 主剤:硬化剤=60:40 ポットライフ 10時間	エアレススプレー はけ	20~30 5~15 (専用シンナー)	0.13 0.11	25 15 15日以内

- * 注意事項** 亜鉛末は密度が大きく沈降性が大きいので、十分にかき混ぜてください。
混合後は、80メッシュのふるいでろ過してください。
吹き付け塗装の場合は、混合槽に攪拌装置をつけて、塗装中攪拌を続けてください。

取扱い及び保管上の注意

- 密閉された場所での作業は、十分な局所排気装置をつけ適切な保護具を着用して行ってください。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- よくフタをし、40℃以下で子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
- 缶の持ち運びの際には、手環はグリップ部を正しく持ち、垂直に持ち上げる様に取り扱ってください。
- 容器を切って使用する場合は、手を切る恐れがありますので保護手袋などを使用してください。
- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 塗装缶はよく振った後開缶し、所定の混合比率で調合したのち充分に攪拌してご使用ください。
- 亜鉛末を混入したものは、ポットライフ内に使い切ってください。

緊急時及び応急処置

- 容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理してください。また、容器などに付着した塗料はウエスなどで拭き取り、廃棄してください。
- 皮膚に付着した場合は、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。
- 蒸気・ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合は、多量の水で洗い、また誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 火災時には、炭酸ガス・泡・粉末消火器を用いてください。

廃棄上の注意

廃塗料・塗料カス・廃溶剤・容器などの廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」などの定めに基づいた処理業者に委託してください。

詳細な内容が必要なときは、安全データシート(SDS)をご覧ください。

川上塗料株式会社

本社 〒661-0001 尼崎市塚口本町二丁目41番1号 06-6421-6325(代)
営業所 仙台・北日本・東京・浜松・名古屋・金沢・大阪・広島・九州
ホームページアドレス <https://www.kawakami-paint.co.jp/>

2208.G.1.S